

利根中央病院を受診された患者様へ

当院では下記臨床研究を実施しております。本研究対象者に該当する可能性のある方で、自身の診療情報を提供することを希望されない方は、「不同意書」の提出をお願いします。
※「不同意書」は病院1階総合支援センターにあります。

| | |
|----------------------|--|
| 研究名 | がん診療均てん化のための臨床情報データベース構築と活用に関する研究 (院内がん登録とDPCを使ったQI研究 2019年症例対象) |
| 承認番号 | 臨研倫審 2021年度-2 |
| 当院における 研究責任者 | 江口 達也 (入院サービス課 診療情報管理係) |
| 他施設における 研究責任者 | 東 尚弘 (国立がん研究センター がん対策情報センター がん臨床情報部) |
| 研究目的 | 院内がん登録とDPCデータのリンクデータを作成した、採録負担の少ない方法で診療実態の把握や標準診療実施率(QI)の算定・参加施設へのフィードバックなどを行いQIシステムの妥当性の検証・構築を行うこと。 構築された院内がん登録-DPCリンクデータについてデータベースを構築し、がん対策、がん診療の向上のために有用な解析を行うとともに、その他の活用方法を検討すること |
| 研究期間 | 2021年6月30日 ~ 2022年3月31日 |
| 研究対象となる方 | 2019年中に当院にて癌(転移性癌を除く)の確定診断を受けた、もしくは他施設で確定診断を受けた後当院にて初回治療を開始された方。 |
| 研究方法 | 院内がん登録とDPCデータから診療実態の記述を行い、がん医療の均てん化の評価を行うための標準実施率の算定と施設毎のフィードバックを行う。その過程で構築された院内がん登録-DPCリンケージデータベースの活用方法について、臓器がん登録との連携可能性の検討や、広い範囲での研究利用の準備としての、個人情報性の評価研究を行う。 |
| 他施設への試料及び 情報提供の有無 | あり |
| 個人情報の取扱い | 本研究においては、院内がん登録・DPCデータに対して、院内がん登録で匿名化に利用している連番を割り付けて、すべてこの連番によって管理する。対応表は利根中央病院で保持しており、連結可能匿名化とし、研究で扱うデータからはどの研究対象者の情報であるか直ちに判別することはできないよう加工されている。 |

| | |
|-----------|--|
| | <p>当院と主たる研究施設間のデータ授受に関しても診療情報を含むものについては全て暗号化しパスワードを付与した形のファイルで行う。通信経路は暗号化した経路で伝送する。</p> <p>主たる研究施設に集められた個々のデータに関しては、研究終了後は復元不可能な形で破棄される。</p> |
| 利益相反の有無 | なし |
| (お問い合わせ先) | TEL : 0278-22-4321 |
| 備考 | |